



# 御嶽山 火山防災だより



## ◆ 御嶽山をもっと知ろう:もし噴火が起こったら…②◆◆◆

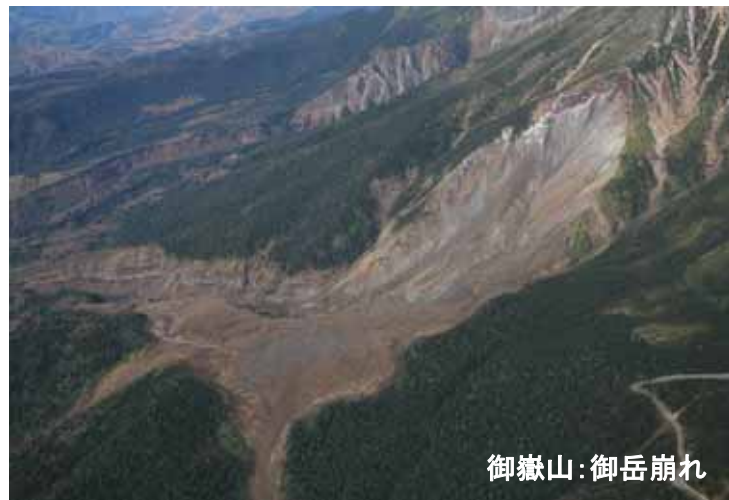
前号に続き、もし御嶽山が噴火した場合に起こる可能性がある現象の一つ、「さんたいほうかい山体崩壊」について見てみましょう。また、御嶽山で過去に発生した噴火の前兆現象についてご紹介します。

### 考えられる現象③: 山体崩壊

火山では、一般に火山活動を繰り返している間に、噴出物などの積み重なりによって急な斜面ができます。また、何百年何千年という時間が経過する間に、四季を通じた気象の影響や山体内部の熱・地下水などの影響を受けて、山体はもろく崩れやすくなります。

山体がそのような不安定な状態になっているときに、強い地震や噴火が起きると、山体の一部が大規模に崩れることがあります（これを「山体崩壊」と呼びます）。崩れた岩石や土砂は、大量の地下水や川の水と一緒に、ふもとへ向けて一気に流れ下ります。

1984年に御嶽山の山頂付近で発生した山体崩壊は地震が引き金になりました。噴火が引き金になった山体崩壊としては、福島県のばんたいさん磐梯山が有名です。1888年に水蒸気爆発によって山体が吹き飛び、かつ大規模に崩れたことにより、北麓の集落の埋没などの被害を及ぼし477名の犠牲者を出しました。また、周辺の川がせき止められ、大小さまざまな湖や“流れ山”と呼ばれる特殊な地形が山麓に作られました。現在では、地域にとって貴重な観光資源になっていますが、その当時、近代日本初の大災害であり、国を挙げての救助・復旧や調査が実施したとされています。



御嶽山: 御岳崩れ



磐梯山の山体崩壊の跡と美しい湖  
(福島県北塩原村ホームページより)

### 考えられる現象④: 御嶽山の過去の噴火における前兆現象

多くの火山では、噴火の前に火山性地震が発生したり、山体が隆起したりといった前兆現象が見られます。御嶽山においても、近年発生した噴火の前には前兆現象や後に前兆現象であったらうと想定される現象が確認されています（表1）。

表1 御嶽山の最近3回の噴火の前に現れていた現象と時期

事例	事前に確認された現象	確認された時期
2007年噴火	火山性地震の発生・増加	噴火4ヶ月前～
	山体の膨張	
	低周波地震・火山性微動	噴火2ヶ月前～
1991年噴火	超長周期地震の発生	噴火1ヶ月前～
	火山性地震の発生	
1979年噴火	火口直下での地震	噴火6時間前～
	三ノ池の水の白濁化	
	池の中から、ぷくぷくと泡の吹き出す音が発生	噴火の6ヶ月前



御嶽山: 1979年噴火の状況  
(信濃毎日新聞社、1984)

# ◆ 第4回 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討

## ワーキンググループ を開催しました ◇◆◆

平成 22 年 11 月 5 日(金) 多治見市産業文化センターにて

ワーキンググループでは、想定されるいくつかの噴火に伴う現象が発生した場合を想定して、緊急対策を行う場所や具体的な対策項目・方法を検討しました。また、対策項目ごとに関係各機関の役割分担について活発な話し合いがもたれました(右写真参照)。今後も実行性のある対策となるよう、引き続き検討を進めます。



討議の様子

### ひとこと



下呂市市長  
野村 誠 氏

御嶽山は、岐阜県と長野県にまたがり、日本百名山のひとつとして古くから多くの観光客や登山客が訪れています。その岐阜県側の登山口となるのは下呂市小坂地域であります。最近では癒しを求め滝めぐりや、<sup>がんだてきょう</sup>巖立峡の柱状節理など自然や温泉を楽しむ方が増えております。

1979年の噴火以来、地元の住民はもとより観光地としての安全性が危惧される中、五ノ池小屋(九合目)の整備や避難体制づくりを関係機関協力のもと進めてまいりました。

関係機関だけでなく、御嶽山を訪れるお客様や地域の皆さんが、日頃から御嶽山をよく知ることが、万が一の噴火の被害を少なくするための第一歩であると思います。

今すぐ噴火が懸念されているわけではありませんが、御嶽山を中心とした広域的な火山防災対策を検討してまいります。

今すぐ噴火が懸念されているわけではありませんが、御嶽山を中心とした広域的な火山防災対策を検討してまいります。

### 御嶽山のめぐみ ④

下呂市小坂町には5m以上の滝が200箇所以上あり、初級～上級の滝めぐりツアーが開催されています。そこでは、季節によって表情を変える滝を楽しむことができます。

また、御嶽山へ向かうパノラマラインからは大昔の溶岩地形を眺めることができます。秋には「美濃・飛騨紅葉33選」に選ばれた紅葉が目を楽しませてくれます。



↑千畳の滝  
←日本一長い溶岩流

### ◇ 次号の内容 ◇

もし噴火が起きたら・・・  
一般的な前兆現象について  
※ 2月発行予定



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所  
〒507-0023

岐阜県多治見市小田町 4-8-6  
砂防調査課

TEL : 0572-25-8020 (代表)

FAX : 0572-25-7994

URL : <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

E-mail : [tajimi@cbr.mlit.go.jp](mailto:tajimi@cbr.mlit.go.jp)



協力：王滝村・木曾町・高山市・下呂市・長野県・岐阜県

